



県議会報告

No. 8



国に追従する 県政の方向変わらず

県議会6月定例会は6月12日から28日の17日間の会期でした。今年は参議院議員選挙のため、例年より少し早めに始まりました。議案は、県職員の給与の減額など30件ほどです。今議会から質問時間が45分から30分と15分も短縮されてしまいました。しかし、当面の県政の課題について行政の姿勢を質しました。



6月20日本会議での一般質問

1 アベノミクスに対する知事の対応

問 安倍総理のお膝元だからとどんどん公共事業の予算要望をしては、逆に総理の足を引っ張ることになりかねません。首相には、国全体のために仕事をしてもらうべきではないでしょうか。

答 国の施策に呼応し、山口県の産業インフラの整備等に積極果敢に取り組むことは、安倍政権が進める日本経済再生の一翼

を担うことになると考えています。

2 オスプレイの岩国基地陸揚げ

問 7月には、オスプレイ12機が再び岩国に陸揚げされますが、わざわざ遠方の岩国が使われるのは、やはり、岩国市や山口県が甘く見られているからではないでしょうか。また、今回の陸揚げについては、知事としてすっかり容認され

たのでしょうか。

答 国から、港湾を有する岩国基地で準備をした方が、安全・円滑に配備を行うことができるとの説明があり、甘く見られているとの指摘は当たらないと考えています。

3 上関原発予定地埋め立て手続きの異常

昨年10月の埋め立て免許の延長申請について、いたずらに判断を先延ばしにするのは、行政手続法の趣旨に反し前例のない異常な事態であり、政権交代によるエネルギー政策の変更を待っているとしたか考えられませんか。

1年も審査期間を延長する理由は何でしょうか。

答 会社側が自らの主張に対する立証を行うためには、相当の情報の調査・

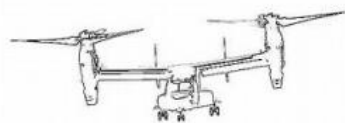
問 昨年10月の埋め立て免許の延長申請について、いたずらに判断を先延ばしにするのは、行政手続法の趣旨に反し前例のない異常な事態であり、政権交代によるエネルギー政策の変更を待っているとしたか考えられませんか。

予報では暑くて長い夏のようなのでどうぞご自愛くださいませ



収集が必要であり、ある程度の期間を要するものと考えられることなどを踏まえて、県の判断で、補足説明の回答期限を1年程度とすることが適当であると考えたものです。

また、岩国への陸揚げについては理解したところであり、岩国市の意向を踏まえて適切に対応します。



(質問は裏面に続く)

4 体罰アンケートの有効活用を

問

体育関係の部活をして
いる息子の体罰で悩ん
でいる母親から相談を受け
ました。県の体罰アンケー
トを形式的なものに終わら
せず、実体をよく把握し、
事前の対策が急がれると思
いますが、教育長はいかが
お考えでしょうか。

答

体罰の未然防止や早期
発見・早期対応のため、

教職員研修の充実、保護者
による部活動見学会の開催、
相談体制の充実等をさらに
進めて参ります。また、相
談窓口の周知や校内での情
報共有の徹底に加え、生活
アンケート等
を活用し、体
罰を把握しや
すい環境づく
りに努めてま
いります。



すがこのひと言

皆さんの意見に力を得る



現在、本県女性の県議会議員は5人で、約1割です。母親、主婦の目線で県政を見つめ、意見を届けるという役割の大切さを強く感じながらの2年間でした。

ただ、農業や主婦の仕事を続けながらの議員活動は、思いのほか忙しい日々です。しかし、120回を超えるミニ集会でいただくご意見や励ましに、元気をもらって頑張ってきました。

これからも皆様とのふれあいを大事にしなが、一緒に歩いていきたいと思しますので、どうぞよろしくお願ひします。

県政報告、ミニ集
会の実績は左頁を
ご参照ください



ブログコメントやメールでも様々
な声を届けていただき、感謝して
います。このたび、北海道の方が
ら暖かいメッセージを頂きました。
その一部をご紹介します。感謝の気持ちに
変えさせていただきます。

北海道からの激励

議場でメール

議会開会中の議
場での議員の態
度については、
携帯電話が鳴ったり、私語が多かったり、眠っていたりと、傍聴者からいろいろな声が聞こえていました。今議会では、靴下を脱いで素足で足を組み、スマートフォンでメールをしていた議員の事が新聞に載りました。47名の議員のうち17名しか質問に立ちませんでしたので、その他の議員は自分の席で何をしていたのかしら？と改めて疑問を持った事件でした。



政務活動費

昨24年度の政務調査費の各議員の使用金額が、7月初めの新聞紙上で明らかにされました。これらの使い方について、昨年は数件の監査請求が出されました。まだまだ使いみちについて、県民の皆さんの理解が得られないと思いますので、私は今年度も年間420万円の政務活動費の受け取りを辞退いたしました。6月半ばには、神奈川県議会や川崎市議会で、多額の返還命令の判決も出ています。

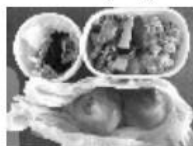


私は、広島県呉市出身、北海道札幌市育ちの50代のサラリーマンです。中央発のニュースより地方のニュースに関心を持ってきました。安倍晋三氏、高村正彦氏他地盤は固く、看板は通じ、かばんは枯れることなき政治家のひしめく山口県に既存の組織に属することなく当選して、活動する女性県議員がいることを知りまして、感激しています。しばらくは、北海道、東北他の知人と山口県のことを話題にする時は、井原すががご様子をとりあげようと思ひます。

編集子

井原議員を支援
してくださる中に、
普通の市民の姿に
好感を持たれる方
が多い。そんな一
つをブログから紹
介します。

議会開会中は「手弁当」
持参で、その写真もアッ
プされている。時には
「前夜のおかずです」と
いう紹介もあり、思わず
写真をクリックし拡大す
る。そして、行動的な議
員のような「エネルギー
不足」では、と思っ
た。小さなことですが、こ
うした姿勢が県政を質す
ていませう。



http://blog.goo.ne.jp/sugako31
市民政党 「草の根」 井原すがこの想い ブログ
〒740-0017 岩国市今津町2-17-20
TEL 0827-21-9808

☆気軽にご意見をお聞かせください。
☆ミニ集会を随時開いております。